



銀イオンという選択肢

～スーパー Ag+ アビリティ～



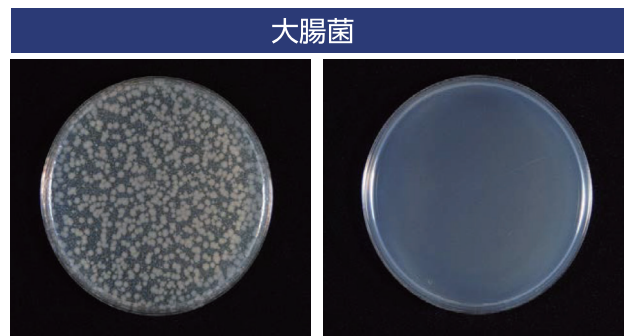
使用した場所に銀イオン【Ag+】が付着するため持続性が期待できます。
空間だけでなく手指の殺菌消毒などにも！



【一般事務机】
銀イオン水1ppm程度を週3日6時間 超音波加湿器にて検査

検査項目	細菌数
試験品の名称	(100cm ² 当たり)
一般事務机 10cm×10cm	300以下

所見:半径10m以内は菌の発生がほぼなし 通常200,000個位はある
※但し超音波以外での加湿器、銀イオン水を水道水にて希釈したものは検査をしておりません。



【手のひら】
銀イオン水50ppmでの試験

検査項目	細菌数
試験品の名称	(100cm ² 当たり)
右手の平塗検査前、細菌数	370,000個
右手の平塗布10分後、細菌数	300以下

メーカー希望小売価格
300ml **¥3,000** (税抜き)

特別価格 **¥2,500** (税抜き)

■代理店・お問合せ



株式会社 デウス <https://deus-inc.com/>
〒564-0063
大阪府吹田市江坂町 1-16-10 メゾン江坂 301 号室
Tel:06-6192-1750 Fax:06-6384-3100

■製造・販売元

Architectural Science and Technology Research Organization
建築科学技術研究機関
株式会社 **ASTRO**
〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-6 小山第2ビル 302
TEL:03-5577-7821 FAX:03-5577-7256

驚異の銀イオンパワー!!
Super Ag⁺ Ability
スーパーエージアビリティ



銀イオン【Ag⁺】で消臭・除菌・防カビ対策！
ウイルス対策、花粉対策にも一役！
使用した箇所全てに銀イオン【Ag⁺】が付着する為、
持続性が期待出来ます。ぜひお試しください。

私達からのご提案

銀イオン
という選択肢



Ag⁺で快適空間

Ag⁺(銀イオン)は172pm (1.72Å)と非常に小さく、微生物(バクテリア、ウイルス等)のイオンチャンネルから細胞内に素早く侵入し、極微量金属作用でタンパク質代謝を阻害する高い殺菌効果が認められています。

アリゾナ大学に於けるAg⁺評価テストの発表論文では、ほとんどの病原菌(ノロウイルス、大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ菌、0-157、ジオネラ菌、ポリオウイルス等数百種類)に対しての殺菌効果が認められています。

Ag⁺は殺菌力、消臭力効果が格段に高く、人や動物、自然環境面にも全く安全です。

加湿器での銀イオン放出とは？

Super Ag⁺ Ability シリーズで言う銀イオンとは、『銀イオン水 = Ag⁺(aq)』の状態を指します。極特殊な環境でない限り、Ag⁺単体では空中に飛散しないとされています。

Super Ag⁺ Ability シリーズを綿布などに湿らせて乾かしても、極微量の銀イオンが気化するだけです。(加熱式加湿器も同様です。)

※ただし、Super Ag⁺ Ability シリーズが自然気化(乾燥)する場合は、活性酸素を放出し殺菌する効果が確認されています。

超音波加湿器の働きは、ピエゾ素子等の振動を利用して、シャボン玉を破裂させる様に、『銀イオン水 : Ag⁺(aq)』を、ある程度の大きさのクラスター(塊)で放出させます。

Super Ag⁺ Ability シリーズの銀イオン放出とは、Ag⁺と精製水で構成される『Ag⁺(aq)』が微細クラスターで大気中に飛散する事を指します。

よって、空調や送風機により、居室内の空気が対流すれば、Ag⁺(aq)も同様に対流します。

しかし、重さが有る為、恒久的に浮遊している訳ではありませんし、陽イオンである為、電気的にマイナスに引き寄せられます。また、銀イオン自体の性質として、他の浮遊金属イオン等との結合力が強く、他の錯イオン又は物質に変化もしますので、エアコンの吸気口近くや送風機の風上等で、極少量を常時噴霧する事をお勧めします。



定価 ¥ 3,000- (税別)



ハンドフォーム (500 ml)

洗い流さないタイプの手洗い用除菌フォームです。

使い方は、1 ~ 2 回を目安に、手のひらに軽くプッシュ。

洗剤で洗う時のように、念入りに刷り込むように乾くまで!!

ペットの消臭にも便利です。

成分: 銀、精製水、界面活性剤(弱酸性)

定価: ¥ 5,000- (税別)

●使用方法

付属計量カップの10cc目盛を目安に、使用濃度を調整してください。

●超音波加湿器での使用量目安

- ①店舗等（常時、人の入れ替わりがある又は滞在人数が多い場所）噴霧濃度 1ppm
50ppm ボトルで 50 倍希釈：白濁する場合を除き 1～2 日で噴霧する場合は水道水可。
タンク 1 リットルに対して、先に付属計量カップ 10cc を 2 杯加えた後に精製水を 980 ml
空間 300 立方メートル当たり毎時 100～200 ml（可能な限り空調設備の吸気に近い場所）
稼働目安は空調設備と同調が望ましい。
- ②事務所・居室等（比較的滞在人数の少ない場所）噴霧濃度 0.5ppm
50ppm ボトルで 100 倍希釈：白濁する場合を除き 1～2 日で噴霧する場合は水道水可。
タンク 1 リットルに対して、先に付属計量カップ 10 cc を 1 杯加えた後に精製水を 990 ml
空間立方メートル当たり毎時 50～100 ml（可能な限り空調設備の吸気に近い場所）
常時又は空調設備と同調が望ましい。

●専用スプレーボトル（300 ml）で噴霧使用する場合。

一般家庭では、10ppm での使用をお勧めします。

- ①付属計量カップ 10 cc を 6 杯（60 ml）加えた後に精製水を 240 ml（希釈用ボトル 5 本分です。）
- ②汚れを清掃する。

※布、皮製品に付着した菌やカビの死滅、硫黄化合物による変色が起こる場合があります、必ず、清掃後にご使用ください。

長期間、次亜塩素酸（水）ナトリウム、水酸化カルシウム等を噴霧されていた壁、天井、床、家具は変色が起こる場合があります。ご心配な場合は、見えづらい場所などで、予め少量の噴霧をし、変色が無いかご確認ください。

- ③清掃後 1 平方メートル当たり、80～100 cm 離れて 1～2 回スプレーしてください。
- ④自然乾燥（拭取り不用）

※Ag⁺は極微量作用で機能しますので、1 分程度で乾燥する量で充分です。

※スプレー時に最も注意して頂きたい事。

10ppm でも同じ場所で 10 回スプレーをした場合は 100ppm の噴霧と同量の Ag⁺が付着しますので、変色の原因になります。

取扱い上の注意

- 菌やカビの死滅、硫黄化合物、次亜塩素酸（水）ナトリウム、水酸化カルシウム等による変色が起こる場合があります、必ず、清掃後にご使用ください。
- 幼児の手の届かないところに保管し、子供がいたずらしないように注意してください。
- 高温の場所を避け、温度が低い場所に保管してください。
- 変色、変形する恐れがありますので直射日光のあたる場所を避けてください。
- 水周りや湿気の多いところに置かないでください。
- 廃棄する場合は、中身を使い切ってから捨ててください。
（お住まいの自治体の定める方法により分別廃棄してください。）

応急処置

- 目に入った場合、多量の水もしくは、ぬるま湯で洗い、異常があった場合は医師の診断を受けてください。
- 口に入った場合、多量の水もしくは、ぬるま湯でうがいをして異常があった場合は医師の診断を受けてください。

希釈した時に御注意頂きたい事。（スプレーボトルや加湿器の給水時）

- 希釈した Ag⁺Ability が白濁などをした場合は、
 - ①水道水：水道水の残留塩素濃度が高い場合（取水地域、季節、環境により濃度は常に変化します）は精製水で希釈してください。また、銀イオンではなく AgCl（塩化銀）に変化しており、本来の機能が著しく低下していますので使用せずに廃棄してください。
 - ②希釈容器の残留物：次亜塩素酸ナトリウム、水酸化カルシウム、硫化物等の薬剤用で利用されていた容器や、未洗浄の容器のご使用はおやめ下さい。濁った液体は機能が著しく低下していますので、使用せずに廃棄してください。



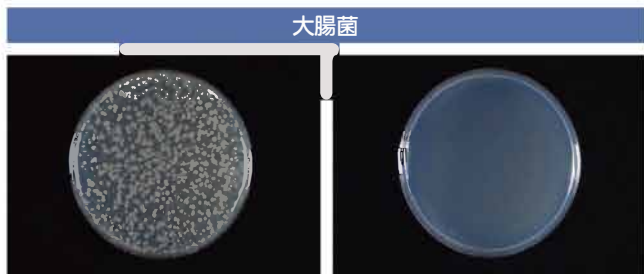
驚異の銀イオンパワー!!

Super Ag+ Ability

スーパーエージーアビリティー

Ag+で快適空間

室内の空気は基より、
家具も寝具も洋服も、
肌に触れる所には
抗菌・消臭・防カビ・
ウイルス・花粉対策まで、
驚異の銀イオンパワーで
常に清潔・快適生活!!



30分後対照

30分後検体

【一般事務机】

銀イオン水1ppm程度を週3日6時間 超音波加湿器にて検査

検査項目	細菌数
試験品の名称	(100cm ² 当たり)
一般事務机 10cm×10cm	300以下

所見:半径10m以内は菌の発生がほぼなし 通常200,000個位はある

※但し超音波以外での加湿器、銀イオン水を水道水にて希釈したものは検査をしております。

【手のひら】

銀イオン水50ppmでの試験

検査項目	細菌数
試験品の名称	(100cm ² 当たり)
右手の平検査前、細菌数	370,000個
右手の平塗布10分後、細菌数	300以下

【手のひら】

エタノールでの試験

検査項目	細菌数
試験品の名称	(100cm ² 当たり)
右手の平塗布10分後、細菌数	2,300個

所見:エタノールでは菌は死滅せず 30分後には当初より増えている可能性あり

試験液の生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数 (/ml)			
		開始時	30分後	2時間後	24時間後
大腸菌	検体	5.5×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	5.5×10 ⁵	4.4×10 ⁵	5.6×10 ⁵	3.0×10 ⁵
大腸菌 O-157	検体	5.2×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	5.2×10 ⁵	5.6×10 ⁵	5.0×10 ⁵	5.6×10 ⁵
モラクセラ菌	検体	5.1×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	5.1×10 ⁵	6.1×10 ⁵	6.3×10 ⁵	6.6×10 ⁵
緑膿菌	検体	5.6×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	5.6×10 ⁵	4.9×10 ⁵	2.8×10 ⁵	1.3×10 ⁵
黄色ブドウ球菌	検体	2.3×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	2.3×10 ⁵	5.6×10 ⁵	5.0×10 ⁵	5.6×10 ⁵
MRSA 院内感染	検体	6.3×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	6.3×10 ⁵	5.6×10 ⁵	7.4×10 ⁵	2.3×10 ⁵
白癬菌	検体	—	<10	<10	<10
	対照	5.2×10 ⁵	—	5.5×10 ⁵	1.1×10 ⁵

<10:検出せず

クロコウジカビ

試験菌	対象	生菌数 (/ml)			
		開始時	24時間後	48時間後	72時間後
クロコウジカビ	検体	4.4×10 ⁵	<10	<10	<10
	対照	4.4×10 ⁵	1.7×10 ⁵	3.8×10 ⁵	2.2×10 ⁵

<10:検出せず

スギアレルゲン(Cryj1)測定結果

試験液	反応時間		
	直後	2時間	24時間
対照試験液	5.2	検出せず	検出せず
	93	100	96

定量下限1.6ng/l

アクネ菌

試験菌	対象	生菌数 (/ml)			
		開始時	5分後	15分後	30分後
アクネ菌	検体	—	<10	<10	<10
	対照	6.4×10 ⁵	7.4×10 ⁵	9.0×10 ⁵	7.6×10 ⁵

<10:検出せず

ノロウイルス

試験ウイルス	対象	Log TCID ₅₀ /ml		
		開始時	2時間後	24時間後
ネコカリシウイルス	検体	7.5	<4.5	<4.5
	対照	7.5	6.5	6.3

<4.5:検出せず

安全性試験

急性経口毒性試験:マウスを用いたLD50 2000mg/kg以上
皮膚一次刺激性試験:ウサギを用いた無刺激性の範疇

■代理店・お問合せ



株式会社 デウス <https://deus-inc.com/>

〒564-0063

大阪府吹田市江坂町 1-16-10 メゾン江坂 301 号室

Tel:06-6192-1750 Fax:06-6384-3100

■製造・販売元



Architectural Science and Technology Research Organization

建築科学技術研究機関

株式会社 ASTRO

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-6 小山第2ビル 302

TEL:03-5577-7821 FAX:03-5577-7256